

魅惑の西洋近代絵画

モネ、ルノワールからピカソ、マティスまで



1

19世紀から20世紀にかけて、フランスを中心とする美術界では、次々と新しい美術の潮流が生まれました。光によって変化する自然の姿や都市の近代生活を鮮やかな色彩で描き出した印象派の画家たちは、後の美術界に多大な影響を与え、ポスト印象派やフォービズムの画家が登場します。1920年代になると、パリにはさまざまな国から芸術家が集まり、特定の様式や流派にとらわれず、個々の表現を追求し、エコール・ド・パリ(パリ派)と呼ばれるようになりました。

本展は、茨城県笠間市にある笠間日動美術館の西洋絵画コレクションから、モネやルノワール、セザンヌ、ルドン、マティス、シャガールらによる油彩、パステル、水彩、版画など、印象派からエコール・ド・パリに至るまでの96点の選りすぐった作品によってフランス近代絵画の魅力を紹介します。

会期中のイベント

開幕記念 ゲストによるギャラリートーク

【内 容】 ゲストをお招きし、展示会場を巡りながら作品解説と作品についてのエピソードをお話しいたします。

【ゲスト】 長谷川徳七 氏(笠間日動美術館代表理事兼館長)
長谷川智恵子 氏(同館副館長)

【日 時】 7月13日(土) 14時～ (1時間程度)

※当日の観覧券が必要です。事前にご用意いただき、エントランスホールにお集まりください。

学芸員によるギャラリートーク

【内 容】 当館学芸員が会場を案内し、作品解説を行います。

【日 時】 7月28日(日)、8月11日(日)

各日：①10時～ ②14時～ (30分程度)

※当日の観覧券が必要です。事前にご用意いただき、エントランスホールにお集まりください。

美術講座「指でたのしむ パステル画体験」

【内 容】 初めてパステルに触れる方向けに、パステルの素材や基礎を学び、ポストカードを制作します。

【講 師】 奥山春名 氏(おえかきアドバイザー)

【日 時】 8月10日(土) 13時～16時

【対 象】 こども～大人 ※小学生3年生以下は保護者同伴

【費 用】 1,500円 【定 員】 先着12名

【申 込】 7月4日(木)～8月3日(土) 9時～19時

※休館日を除く

館内受付にて費用を添えてお申込みください(電話受付可)。

同時開催 鶴岡市所蔵作品展 第2期「連綿—白鬘社の人々」

【会 期】 7月6日(土)～9月29日(日)

※開場時間は特別展覧会と同じです。

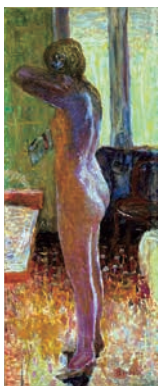
【会 場】 ギャラリー1 常設展示コーナー(入場無料)

フォーラムカフェ クルール

展示会開催中は毎日営業 ※臨時休業の場合あり。
メニューなど、詳細についてはホームページをご確認ください。
【時間】 10時～16時 (ラストオーダー15時30分)



2



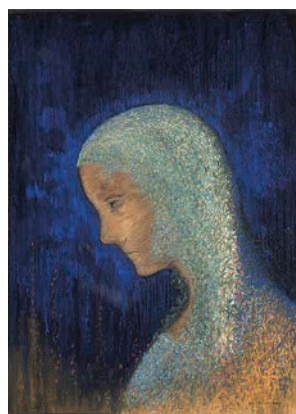
3



4



5



6

1

2

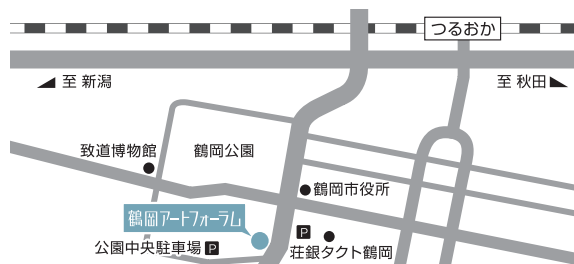
3

4

5

6

1. クロード・モネ《ヴェトウイユ、水びたしの草原》1881年、カンヴァスに油彩
2. マリー・ローランサン《ばら色の帽子の女》1929年頃、カンヴァスに油彩
3. ピエール・ボナール《室内の裸婦》1912年頃、カンヴァスに油彩
4. アンリ・マティス《『ジャズ』No.1「道化師」》1947年、紙にステンシル
5. アルベール・マルケ《ボートのある風景》制作年不詳、カンヴァスに油彩
6. オディロン・ルドン《横顔の女(左向き)》1900年頃 紙にパステル



※お車でお越しの際は、荘銀タクト鶴岡、公園中央駐車場が最寄です(無料)

【アクセス】

- 自動車：高速山形自動車道・鶴岡ICより、鶴岡市役所を目指して約10分／
- バス：JR鶴岡駅より「052系統 市内循環 Aコース 左回り」「053系統 市内循環 Bコース 右回り」「055系統 市内循環 Cコース 右回り」「032/033/034系統 湯野浜温泉行」「061系統 あつみ温泉方面行」のいずれかに乗車し、「アートフォーラム前」または、「市役所前」バス停で下車(約10分)

鶴岡アートフォーラム
TSURUOKA ART FORUM

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
TEL:0235-29-0260 FAX:0235-22-6051
E-mail:info@t-artforum.net
URL:https://www.t-artforum.net

